

SoulCarrier（ソウルキャリア）活動実績

■ 活動概要

「無名氏」として忘れられる人を、一人でも減らしたい。

SoulCarrierは、存在証明の継承と民主化を目指し、
御遺骨の帰還・安住を届ける活動を2025年より開始。

■ 2025年の活動

【マウイ島現地調査】

- ・マウイ島内全域の日系寺院・西洋教会を訪問
- ・御遺骨・墓石の保管状況を調査
- ・東洋西洋墓地を対象に墓地調査を実施
- ・現地住職牧師との対談を実施

【災害復興支援】

- ・ラハイナ大火災後の復興支援ボランティア
- ・被災した日系コミュニティへの支援

【農場ボランティア】

- ・マウイ島西部・東部の農家に滞在
- ・オフグリッド生活支援を通じた現地交流

【Martin Case（第1号案件）】

- ・日系アメリカ人からの御遺骨帰還依頼を受諾
- ・群馬県での親族調査（5000基以上の墓石確認）
- ・外国籍者による戸籍請求の手法を確立
- ・調査継続中（2026年完遂予定）

【関係機関とのコンタクト】

- ・ハワイ移民関連資料館へのコンタクト
- ・今後の連携に向けた関係構築

【任意団体設立準備】

- ・規約の策定
- ・設立総会の開催準備
- ・会員募集準備

■ 2026年1月の活動

【存在証明の継承と民主化】

- ・伊勢神宮参拝、式年遷宮事業への寄付
- ・比叡山延暦寺修復事業への寄付
- ・理念文書「存在証明の民主化」執筆

【任意団体設立】

- ・2026年1月15日 設立総会開催
- ・規約の承認、役員選任

■ 今後の活動予定

- ・Martin Case完遂に向けた準備
 - 渡航費用の確保（支援募集中）
 - 必要書類の取得（出生証明書、委任状）
- ・会員100名を目標とした支援ネットワーク構築
- ・国内外の移民関連地域での調査継続
- ・寺院・宗教施設・関係団体との連携強化
- ・次回帰還・安住案件の調査・準備

作成日：令和8年（2026年）1月15日

SoulCarrier（ソウルキャリア）